

まちの話題

熱気につつまれた3日間 松前城下時代まつり

8月13日から15日まで、「第36回城下時代まつり」が開催されました。

13日は、毎年恒例のバイク武者パレードをはじめ、歩行者天国や城下通りまつり、花火大会が開催され、町民や帰省客などで賑わいました。

14日は、城下夏空市が開催され、北海道新幹線総合車両基地のまち七飯町からH5系ミニ新幹線が登場し、子どもたちを喜ばせていました。

その後、「アワビのつかみ取り」も行われ、子どもたちは、バケツいっぱいにアワビやウニを入れて笑顔を見せていました。

15日は、護摩焚き供養や城下盆踊り大会、仮装コンテストなどが行われ、今年の城下時代まつりは終了しました。



夏の夜彩るあじさい祭り



8月4日、松前神社境内で「第14回あじさい祭り」が開催されました。

あじさいで飾られた野外舞台では、松前神楽や歌謡ショー、舞踊が披露され、会場を大いに盛り上げました。

祭りの最後には大抽選会が行われ、祭りは盛況のうちに終りました。

校舎に感謝を込めて 外壁に防腐剤を塗りました



8月3日、松前中学校の生徒25名が、中学校の校舎外壁に防腐剤を塗りました。

これは、校舎の長寿命化と生徒の就業体験の一環として行われたもので、外壁の劣化を防ぐための防腐剤が生徒の手によって塗られました。

参加した生徒たちは、「自分たちの学校だから自分できれいにしゃべってほしい」「3年間ずっと使っている校舎をきれいにできてよかったです」と話していました。

川原里帆さん 全国高校総合文化祭に出場



川原さんの作品
『蝦夷の錦』
武威を誇示した蝦夷錦

7月27日から8月1日まで、佐賀県佐賀市で行われた「第43回全国高等学校総合文化祭」（以下「総文祭」）書道部門に松前高校書道部の川原里帆さん（3年）が出場しました。

全道769点の作品の中から北海道代表17点に選ばれ、全国各地から選ばれた高校生が芸術文化を発表し、文化部門のインターハイ

とも呼ばれる総文祭に出演した川原さんは、「自分の書の世界観が変わり、進路をもう一度考え直すきっかけになるほど、とても大きくなりました」と話していました。

全道大会では、7位に入賞する好成績を収めました。

阿部力さんは、渡島中学校卓球大会男子シングルスで優勝し、全道大会へ出場しました。

全道大会では惜しくも2回戦敗退となりました。

渡島大会で好成績 全道大会へ出場



左から阿部蘭さん 阿部力さん

松前中学校の阿部蘭さん（2年）と阿部力さん（2年）がそれぞれ渡島大会で優秀な成績を収め、全道大会へ出場しました。

阿部蘭さんは、渡島中学校陸上競技大会の砲丸投げで、北海道大会参加標準記録の9m50cmを突破する9m66cmを記録し、全道大会へ出場しました。

全道大会では、7位に入賞する好成績を収めました。

していません。

両選手とも、今後の飛躍を期待

まちの話題

新たな門出を祝う 松前町成人式



8月13日、パートナーシップブランドで成人式が行われました。今年度で20歳を迎える新成人は、75名で、そのうち58名が出席し、友人や恩師との久しぶりの再会を喜んでいました。

式典では、種市佳祐さんが町民憲章を読み上げ、横山龍和さんが新成人を代表して誓いの言葉を述べました。

式典が終わった後は、中学、高校時代の写真のスライドショーが流れされ、新成人たちは学生時代を懐かしんでいました。



20歳の決意を書にしたためる新成人



横山龍和さん



種市佳祐さん

コミュニティ助成事業で イベント用品を購入

茂草町内会では、一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業により、折りたたみテーブル24台とイス120脚を購入しました。

この事業は、同センターが全国自治宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源として、住民の行うコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに、宝くじの社会貢献広報を行っています。

8月13日には、茂草町内会館横で「茂草もぐもぐ夏祭り」が開催され、多くの町民が会場に足を運びました。



今回のテーブル・イスの整備によって円滑にイベントを実施することができました。これにより、町内会の親睦と交流が一層深まることで、コミュニティ活動の普及や住民意識の高揚に大きな効果が期待されます。